

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	河内長野市保健問題対策協議会
2 開催日時	令和2年2月18日(火) 午後2時から
3 開催場所	河内長野市立休日急病診療所 2階 会議室
4 会議の概要	1. 会長・副会長の選出について 2. 令和元年度保健事業の実施状況について 3. 令和2年度保健事業計画(案)について 4. その他
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	なし
7 問い合わせ先	(担当課名) 市民保健部 健康推進課 (内線 146)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

令和元年度河内長野市保健問題対策協議会議事録

日時 令和2年2月18日（火）午後2時00分～午後3時00分

場所 河内長野市立休日急病診療所 2階会議室

- 議案
- （１）会長・副会長の選出について
 - （２）令和元年度河内長野市保健事業実施状況について
 - （３）令和2年度河内長野市保健事業計画（案）について
 - （４）その他

開始の言葉

委員の紹介

事務局の紹介

会議成立の報告 17名中16名

◆議案（１）会長・副会長の選出について

会長・中林委員、副会長・生地委員及び築瀬委員

会長就任のあいさつ

◆議案（２）令和元年度河内長野市保健事業実施状況について

事務局より報告

質疑応答

（ 会長 ）

はい、事務局から令和元年度の保健事業実施状況についての報告が終わりました。何かご質問、ご意見等ございませんでしょうか。どんなことでも構いませんので、よろしくお願いいたします。できれば挙手をしてお願いします。

（ 泉谷委員 ）

予防接種のことなんですけれども、担当の方熱心にやっておられてありがたく思っているんですけれども、ちょっと質問したいことがありまして、それはですね、風疹の第5期予防接種に関してなんですが、子どもが対象ではなくて40歳以上の方が対象になって、抗体の検査をすると陰性であれば予防接種するという制度になっているんですが、その接種者数が記載されているんですけれども、全体ですね、対象者の中の何%くらいがされているんでしょうか。

（ 事務局 ）

今、把握している数字でよろしいでしょうか。

この4月に送った時点で11,180名、昨年度の4月なんですけれども、送ったんですけれども、現時点で把握している抗体検査の受診者なんですけれども、これが1,800名となっております。ですので20%を切っているような状態です。

（ 泉谷委員 ）

引き続き来年度もしていただくようよろしくお願いします。

（ 会長 ）

はい、どうもありがとうございました。

他にご質問、ご意見はございませんでしょうか。

（ 生地委員 ）

歯科医師会の生地ですけど、ちょっと歯科医師会という立場ではなくて6ページの健康啓発事業の中の千代田バラエティフェスタというところ、上から4つめの項目なんですけど千代田中学校青少年健全育成会に私、属しておりまして、ずっと例年子どもたちの禁煙啓発ということで市の保健センターから毎年2人ほど職員さん派遣していただきまして本当に協力ありがとうございます。

ずっと派遣してもらって啓発活動で問題掲示版とか問題を出していただいて、協力していただいていたんですけど、なぜか、去年度から今年度ですかね、ちょっと2人ほど派遣してもらえなくなって、こちらのPTAの方で人員を賄ったんですけど、文句を言うわけではないのですが、もしよければまた次年度、こういう事業をしたときには市の方から2人程、1人でもいいですから派遣してほしいと思うんです。ちょっと突然なくなったので、こっちも段取りがちょっと大変だったので、歯科医師会の立場からではないですけど、地域の1人としてお願いしたいところなんですけれども。

（ 会長 ）

どうでしょうか。市の方の。

今のご質問は青少年健全育成会での職員派遣の方をお願いしたいということなんですけれども。

（ 事務局 ）

市の方ではいろんな啓発事業を行っておりますので、また今後についてはご相談させていただきたいと思っております。よろしくお願いします。

（ 会長 ）

はいということで。他にごございませんでしょうか。

どうぞ。

（ 吉村委員 ）

単純なミスだと思うんですけど、23ページの歯の健康のところの下から4行目の教育を教育をと二重になっているので、また他に出すんやったらいけないから。歯の健康の下から4行目教育を教育を実施した、を消しといていただいたら。

（ 会長 ）

というご指摘がございました。よろしくお願いいたします。
市民はよくこういう広報を見ておりますのでね、指摘がございましたら。
その前に分かっていたかきまして、ありがとうございました。はいどうぞ。

（ 浦山委員 ）

22ページのがん生活習慣病の特定健診とセット健診、今年度3回実施していただいたと思うんですけど、その実施状況とあと高齢者とか参加された受診された層とかもし分かれば教えてください。

（ 会長 ）

はいどうでしょうか。
市の方で、資料ございましたらよろしくお願いいたします。

（ 事務局 ）

セット健診の方、今年度実施させていただいたんですけれども、すみません。あの特定健診の受診者の方の年齢層とかの方こちらでちょっと把握できておりませんで、また把握させていただきたいと思います。

（ 会長 ）

よろしいですか。今のところちょっと資料がないということで、後日報告していただきたいと思います。他にございませんか。よろしいですか。
議案2については、じゃあこれで一応閉めさせていただきます。

◆議案（3）令和2年度河内長野市保健事業計画（案）について

事務局より報告

質疑応答

（ 藤田委員 ）

皆様、ご存じのようにコロナウイルスの発生で和歌山が大変なことになっておりますけれども、もしですね、これがまだ感染拡大がまだ今のところ、河内長野で誰も出てないんですけど、河内長野で出てきた場合、この事業はおそらく今から半年はワクチンはできないだろうと思いますので、こういった事業ができなくなるんだろうと思うんですけれども、その点どういう風に考えておられますか。市の方では。このまま例えばコロナウイルスがずっと市民に蔓延してきた場合、これをずっとやっていくのか、そういうことを考えておられますか。

（ 会長 ）

市の方ですね。
担当の方、どうぞよろしくお願いいたします。

（事務局）

コロナウィルスにつきましては、感染拡大の方向を受けまして2月14日に市の方でも対策本部会議の方を立ち上げました。

保健センターの方にコールセンターも設けまして、土日祝日も対応しているところあります。今後の状況どうなっていくかということは、常に情報収集に努めているわけですが、各事業につきましては現在対策本部の中で市長トップとしまして各全部長入っておりますその会議の中で、例えばイベントですとか、それぞれ各課で行っている事業、また施設の開設などにつきましては、厚労省ですとか、また大阪府の方向性を見ながら、市の中で随時判断していきたいと思っております。また先生方にもご相談させていただきながら、事業をすすめていきたいと思っておりますので、状況を見ていくという形でご理解いただけたらと思います。

（会長）

これからまた流動的なね、事態が生まれてくると思いますので、その都度その都度われわれも協力してまた市の方からのアプローチ、またこちらの方からの要望を出したいと思っておりますので、その節はよろしくお願いいたします。

皆さんの関係各位皆さん関係しますので本当に積極的な意見を、市の方、及び医師会の方でもご配慮くださいませ。よろしくお願いいたします。

他に。はいどうぞ。

（泉谷委員）

今のことにに関して、少しお聞きしたいんですけれども。コールセンターというのはこの保健センターにということなんですが、市からの市民からの実際の問い合わせはきてるのか、という点と、それを問い合わせた時にどういう答えをされておられるのかということをお聞きしたいんですけれども。

もうひとつはですね、窓口を相談センターというか保健所単位を作りまして、そこで、疑われる人を接触者外来の方に誘導するという形になってるんですけれども、実際、接触者外来はどこの病院で選定されているか、公開されてないわけなんですけれども、そういう情報の部分ですね、それは行政の市の方のレベルまでどういう幅の範囲でやっておられるか、共有されておられるのでしょうか。その点、差支えなければ、お聞きしたいんですけれども、どうでしょうか。

（会長）

はい。どうぞ

（事務局）

この土日からコールセンターの方、立ち上げて土曜日開始したわけなんですけれども、土曜日3件問い合わせありました。日曜日3件です。平日も少し増えてきまして、本日でも2、3件ぐらいかなという状況です。内容につきましては、ほんとに例えば鼻水が出てる

けどどうしたらいいですか。とか近所に中国人がいるけれどもどうしたらいいですか。どこに行けばいいですか。みたいなそういう問い合わせも多くございます。

昨日国の方からもこの該当者の受診の目安ということが取りまとめられて発表されたところですが、これまでは保健所に設置されております帰国者接触者相談センターにつながる該当者というのが、中国の湖北省、浙江省などに渡航歴のある方、またこれらの方と接触された方で発熱があったり、とういところだったんですけれども、昨日のその方針の方では、これらの渡航歴関係なく、風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が4日以上続いている方、また強いだるさ、息苦しさがある方、高齢者とか基礎疾患ある方はこういう状態が2日程度続く場合は保健所に設置しております帰国者接触者相談センターにご相談くださいということで方針大きく変わりました。

ですので、本日から私どものコールセンターでもこのような取り扱いしまして、こういう症状を受けましたら保健所の方電話番号ご案内しております。保健所の方では、こういうご相談があった場合は、コロナの感染疑いがある方には専門の帰国者接触者外来をご紹介しますということですが、公表されてなくて、市の方でも病院名は教えていただけてないです。ですので、市民が保健所に電話されて保健所がその指定されてる病院に連絡を取って、その病院に許可を経て、その市民さんにその病院を伝えて行っていただくという形になっていると聞いております。感染の可能性が低い場合は一般の医療機関を紹介されてるということで、保健所からは連絡の方を受けております。

(会長)

よろしいでしょうか。これからまたいろいろと移り変わるとしますので、その都度必要な情報をお互いに打ち出して、共通の認識をもとでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

◆議案(4) その他

市立保健センター等整備事業の実施状況について

質疑応答 なし

(会長)

3施設が大阪南医療センターの敷地内に移動されますので、皆さん注意喚起しておいてくださいませ。またそれに関連して、保健センターが変わりますので、こういった会議も場所が変わるかもわかりませんので、その節はご案内よろしくお願いいたします。

この機会に委員の皆様方からこの協議会についてもっとこうした方がいいというようなご要望がございましたら、ご意見をお伺いしたいと思いますけれども、よろしいでしょうか。ございませんでしょうか。今のところございませんか。

では他にないようでしたら、以上で予定しておりました議題はすべて終了いたしました。皆様方には長時間にわたりご審議いただきまして、誠にありがとうございました。今後とも当協議会に対し引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。

最後に市からご挨拶いただきまして、会議を終わりたいと思います。よろしくお願いいたします。

たします。

部長あいさつ

（ 東部部長 ）

市役所市民保健部長の東部でございます。本日は皆様、本当にありがとうございました。いただきましたご意見を市の施策、事業に活かしてまいりたいと思います。

本市におきましては人口の減少が徐々に進みます中、府内の市の中で高齢化率が1番高くなっております。今後も高齢者数は増加傾向にあり、いわゆる団塊の世代の方々が後期高齢者となる2025年には高齢化率が37.7%、高齢者数は36,000人を超えると予測しております。そのため、医療需要も今後数年は増加傾向になることが予測されます。このような状況の中、市民保健部といたしましては健康寿命の延伸を目指しまして、健康の保持増進に取り組み、高齢期も含めて市民の皆様が安心して住み続けられますよう、また、母子保健事業の充実によりに妊産婦・乳幼児の支援に取り組んでまいりたいと思います。

これらの取り組みには、本日ご参加いただいております皆様のご指導、ご協力が必要でございます。特に今も話題になりました、今後のコロナウイルス関連の対応も含めまして、今後も皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げ、会議の終わりに際してのあいさつとさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

閉会